

RG8173 / RG8173R

< 3 M > < スコッチカル > パーフォレイテッドウインドウ グラフィックフィルム

定義

< 3 M > < スコッチカル > パーフォレイテッドウインドウグラフィックフィルムRG8173 / RG8173Rは< 3 M > 溶剤インクジェットプリンタシステムに用いる作画媒体です。

特徴

- このフィルムはたくさんの小孔があげられおり、その孔を通して一方からの視認性を保つことができます。例えば、バスの窓・店舗ウインドウなどのガラス面等の外側に貼った場合、外側からはインクジェットにて印刷された「イメージ」 (=画像) が見え、しかも内側からはフィルムの小孔を通して外の風景を見ることができるといったユニークなフィルムです。(開口率約 50%)
- 再剥離性能を有する粘着剤を使用しています。

対応インクジェットプリンタ

RG8173

- DSP-1300 (DSP-1900は不可)
- RG8173は印刷面が裏であり、プラテンのカーブとロール巻きぐせが反対形状です。DSP-1300以外のプリンタでは、巻きぐせによる浮き上がり、端部の反りが発生することがあり、印刷画質の悪化やヘッド破損の原因となります。DSP-1300以外のプリンタではRG8173Rをご使用下さい。

RG8173R

- SPZシリーズ
- GFPシリーズ
- SPA-1900
- DSP-1900 (DSP-1300は不可)
- REP-54

Performance Guarantee対応プリンターにつきましては、別紙適合表を参照下さい。

推奨オーバーラミネートフィルム

- SP4582: 光沢、感圧型透明粘着剤付き
- RG8173 / RG8173Rは、表面白色、粘着剤面黒色です。表面保護には、SP4582(スコッチプリントオーバーラミネート/クリアマウントフィルム)を使用して下さい。このフィルムは、RG8173 / RG8173Rの小孔をカバーし、また種々環境条件からグラフィ

ックスを守る役割を果たします。(RG8173 / RG8173Rにオーバーラミネートする場合は必ずSP4582をご使用下さい)

- 自動車の窓ガラス等に施工する場合は、SP4582をさらに下地用にフィルムとしてお使い下さい。(詳細は、別途スコッチプリントパーフォレイテッドウインドマーキングフィルムに関するInstruction Bulletin(施工説明書)をご参照下さい)

製品特性

RG8173 : 作画面裏巻きのロール状製品。

RG8173R : 作画面表巻きのロール状製品。

サイズ	1210mm × 22.8m
コア	3 インチコア (内径77mm) 両側4ノッチ (切欠き付) 厚手コア、プリンタ機種によってはフランジ爪のグリップが不十分で、ロール脱落の恐れがあります。コア内部ノッチ部分への厚手シート貼り付けによりご対処下さい。
材質	塩化ビニル樹脂
フィルム色	表面: 白色、裏面: 黒色
厚さ	0.13 ~ 0.15mm (粘着剤含む)
粘着剤	感圧型再剥離タイプ アクリル系 透明 (粘着剤面黒色)
貼り付け温度	10 ~ 38 (平滑面)
接着力	ガラス 4N/25mm

試験方法:

フィルム厚: JIS K 7130 に準ずる。

接着力: JIS Z 0237 に準ずる。

特性における数値は、原則として温度20 °C・湿度65%での試験結果を基にしています。

耐候性・耐久性

日本国内の標準的な環境下で屋外垂直面のウインドウ等のサインに施工した場合、以下の耐候性を有しています。

オーバーラミネートフィルム 予想耐候年数
SP4582 約1年

- 耐候性の数値は弊社試験の結果に基づいて予測される年数であり、保証年数ではありません。
- インク自体に耐候性を有する場合に限りです。

- 施工方法や使用環境により、この値は短くなる場合があります。

御使用に際しての注意点

印刷/加工

- この製品はプラスチックライナー（PET樹脂）を用いているため、ライナー端部での切傷には充分注意して下さい。
- プリントソフトウェアで、RG8173 / RG8173Rの設定がない場合、「RG180 - 10」メディアを選択して下さい。ただし、このメディアに合わせた幅の設定を行うことが必要です。詳細については当社販売部員におたずね下さい。
- DSP-1300で御使用の場合、プリンタ側のメディアモニタでは「OTHER」をメディアとして選択して下さい。

メディアの種類	: 「Perf Vinyl」
メディアの厚み設定	: 「8.85 mil」
送り出しコアサイズ	: 「3.5”」
ヒーター(乾燥)温度	: 「45」

ただし、剥離ライナーにしわが入る場合、上記温度より2～3 ほど下げてください。また乾燥時間が甘い場合、乾燥時間を「1.5sec」から「2.0sec」あるいは「3.0sec」にして下さい。「RG8171」の設定では高温のためライナーの変形が起こり易くなりますので使用しないで下さい。

- SPZ、REP-54ではコア両端の凹部に、ロールフォルダーの凸部を入れないでください。(遊びが発生し、色ムラの原因となります)
- この製品はフィルム面積の約半分が小孔ですので、転写される画像も通常の半分の色面積しかありません。したがって、最終画像はより明るく(=淡く・軽く)見える傾向にあります。画像処理作業において、予め、彩度 高め、明度 暗め、(色が濃くなる方向)に色補正をほどこしておくといでしょう。
- 予め実際に印刷を行い、発色及び乾燥性を確認の上御使用下さい。インク濃度が高く印刷後乾燥が充分でない状態で巻いた場合、印刷面が裏面に密着し、画像にダメージを与えることがあります。可能であれば 250%を濃度の上限としてデータを準備下さい。高濃度(250%以上)印刷される場合、プリンタ本体またはソフトにて、ページ間の乾燥、または用紙カットまでの時間を数分間、あるいはスキャン間の乾燥時間を数秒設けて下さい。
- 作画品質を維持するために、ご使用プリンタの「ヘッド高さ調整」、「メディア補正」、「ドット位置補正」を必ず行ってください。詳しくはお使いのプリンタ取扱説明書をご覧ください。
- メディアのセットは下記の点にご注意下さい:
 - メディアの向き・側面がまっすぐであること
 - ロール引き出した際全体にたるみがないこと
 不適切なセットは、印刷画質の悪化やヘッド破損の原因となります。

- 室内の空气中、及びプリンタ上メディア搬送・印刷部周りには、ほこり等がないような状態で印刷してください。色抜け等の印刷不良が発生することがあります。
- 印刷エリアの周囲であっても潤滑スプレー等を使った場合、含有されている微量のシリコン等が浮遊し印刷面に付着します、その結果、インクはじきが発生することがあります。
- 印刷前のメディア表面には指紋、汚れ、傷がつかないようにして下さい。取り扱い時には綿製の手袋等をご使用になる事をお勧めいたします。また、表面を液体等で洗浄しないで下さい。印刷性に大きな影響が出ます。
- オーバラミネートフィルムを貼った場合、色相等が多少変化します。予め発色をご確認の上、印刷色を設定して下さい。
- 特にベタ色の印刷の場合、プリンタの特性によって印刷途中で、微妙に色の変化が起こることがあります。長尺、大判グラフィックス作成の際には施工前にグラフィックを広げて色の調子をご確認下さい。
- ヒーター適温設定は環境温度などにより異なります。メディアにしわがよっていないか、プラテンへの張り付きがないか、ピーディングが発生していないかを確認しながら適温に設定して下さい。
- この製品はプラスチックライナー（PET樹脂）を用いているため、熱変形が起こることがあります。一度印刷した後に続けて印刷する際は、しわになった部分を多少送り、ヘッドが当たらないような場所から印刷を行って下さい。
- より充分なインクの定着のためには、室温でメディアを広げた状態で最低1日程度放置乾燥して下さい。充分な乾燥が得られない場合は移送時に印刷面にダメージが発生したり、充分な接着力が得られないことがあります。同じようにオーバラミネート加工も充分な乾燥後に行ってください。特にこの製品は穴が空いているため、フィルム自体より伸びやすい性質があります。
- 残留溶剤のため、印刷濃度が高くなるに従い初期接着力は低下する傾向にあります。
- 故意に印刷面を強く擦った場合、インクが剥げることがあります。

施工時の注意事項

- 最終グラフィックスの施工は原則として、表面処理されていない板ガラスなどの平面貼りとし、やむをえない場合でも、過度の曲面への施工は避けて下さい。
- 結露し易い箇所、十分な接着力が得られないことがあります。

- また、屋外使用の場合には、施工後のグラフィックスへの水分進入を防止するために、フィルムの端部およびつなぎ目にはエッジシールを施していただきますようお願いいたします。(詳細は、別途パーフォレーテッドウインドマーキングフィルムに関するInstruction Bulletin(施工説明書)を、ご参照下さい)

グラフィックスのメンテナンス

- グラフィック表面を洗浄する場合、研磨剤を含まない中性の洗浄液で水洗いして下さい。
- 推奨オーバーラミネートフィルムにて表面が保護されたグラフィックスは IPA(イソプロピルアルコール)による表面清掃が可能です。但し、グラフィックス端部に IPA が残留しないように十分にふき取して下さい。
- 土砂等の汚れがついたまま、表面を拭くとオーバーラミネートフィルムに傷が付くことがあります。従いまして、洗浄は最初に表面に付着した粒子分を水洗等で取り去り、その後、表面を軽く拭き取る程度にしてください。

剥離

- 剥離の際にはまず加熱し、可能な範囲で剥がすことお勧めいたします。(粘着剤がほとんど残らない場合もあります。)
- 残留した粘着剤はその量に応じて、IPA(イソプロピルアルコール)もしくは剥離剤(弊社製R231等)をご使用ください。

■ 保管 / 運搬

- フィルムのシワ・浮きなどを防ぐため、最終グラフィックスは、フラットな状態か、または、6インチ(約152mm)程度のコアに、画像を外側にして巻き付けた状態で、出荷して下さい。
- 保存期間は半年間ですが、購入から半年以内のご使用をおすすめいたします。
- 以下の条件で保管して下さい。
 - なるべく開梱しない状態、または初期の包装状態。

- 乾燥した屋内で直射日光の当たらないところ。
- 温度38 以下、湿度20 ~ 80%、特に結露を避けて下さい。
- ロールを積み重ねたり、部分的な圧力がかかったり、重量物を載せることは避けて下さい。

■ その他

- ご使用になるプリンタ、及びプリント用ソフトウェア、インクの説明書を十分お読み下さい。
- 廃材は産業廃棄物として処理して下さい。

免責事項

- 本製品が明らかに不良であると証明された場合は良品と交換にて対応致します。それ以外の責に対してはご容赦願います。
- 予告なく改良のため製品仕様を変更する場合があります。
- ここで用いている数値は平均的なものであり、保証値ではありませんので規格等の作成には使用できません。
- この説明書の内容については十分信頼できるデータに基づくものと確信しておりますが、しかしながらその完全性・正確性については保証いたしかねます。お客様は事前に本件製品が所期の用途に合致するかをご確認いただき、貴社の責任において本件フィルムのご使用をご判断ください。
- この説明書もしくは本件製品の使用・使用不能もしくは誤使用によって生じるあらゆる損失・損害に対し、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- この説明書の著作権は弊社に属します、よって、無断複製、引用等を禁じます。

その他不明な点につきましては、弊社営業担当員にお問い合わせ下さい。

< 3M > < スコッチカル > は3M社の商標です。

住友スリーエム株式会社

コマーシャルグラフィックス事業部

〒158-8583 東京都世田谷区玉川台 2-33-1

<http://www.mmm.co.jp/cg/>

人がいる。夢がある。 